

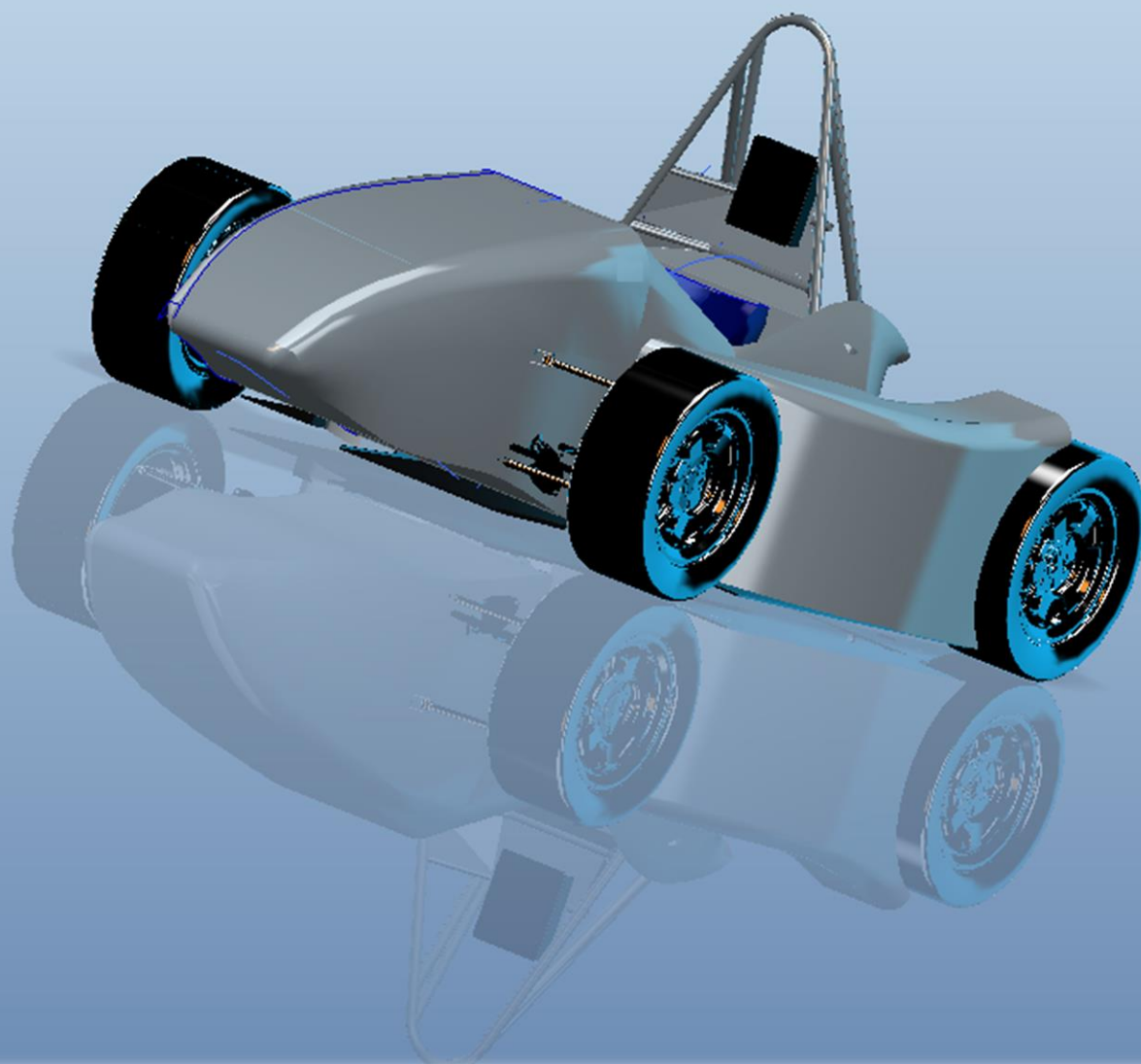
2013年度工学院レーシングチーム月刊活動報告

Kogakuin Racing Team

Activity Report

2013 July

7



KRT
KOGAKUIN RACING TEAM

NEWS

[株式会社スリーピークス技研](http://www.3peaks.co.jp/)様より、ニッパ、ペンチ、ラジオペンチを無償にてご提供いただきました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。



株式会社スリーピークス技研 <http://www.3peaks.co.jp/>

7月6日：

中部支部主催「基礎技術交流会 I」に今年度プレゼン競技を担当するチームリーダーの山本貴史と、2年の坂根真之が参加して参りました。

内容はプレゼンテーションのレギュレーションの解説と、今年度ローカルルールで初導入されるプレゼンテーションレポートについての講義でした。我々のレギュレーションについての誤った理解の確認や、プレゼンテーション審査のポイントを知ることができました。

7月24日

国士舘大学様にて、エンジンベンチの見学をさせていただきました。

我々の使っているエンジンが搭載できるかの確認と、今後使用させて頂くにあたっての日程を確認して参りました。その結果今シーズン中の使用は難しいが来シーズンは使わせて頂くことが出来る可能性があるということでした。我々の予定では、来シーズン初めに今年度の吸排気でデータを取り、次大会に向けた設計に役立てる予定です。

リーダー挨拶

突然の大雨などが多く発生し、不安定な気候が続く今日この頃ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、本来7月中は大学の試験期間中ということもあり、目立った活動はあまりないのですが、日程が遅れているため試験の合間を縫って活動している者もありました。また、中部支部主催の「基礎技術交流会」への参加や、他大学様のエンジンベンチ見学なども行っていました。

大会まであと1か月と迫り、日程の遅れに関しては皆様に変なご心配をお掛けし、申し訳なく思っております。チームとしても大変な危機感を感じております。もちろん離脱メンバーの仕事分配など最善の策を講じております。また8月に入ると同時に大学は夏休みに入り、8月はこれまで以上に走行回数を増やす予定でございます。

どの競技に関しても足りない部分や改善できる部分を協議し、得点を上げる努力を惜しまぬよう活動して参ります。

2013年度チームリーダー：山本貴史

テクニカルディレクター挨拶

本格的に暑くなってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

早速、全体の進行状況をお伝えします。

車両の部品再製作は済み、組み付けを残している状況となります。月末は期末試験があり、学生の本分としての作業に身をおきつつも、フォーミュラの活動もなおざりにしない、という状況にあります。

また、昨年の審査でほとんど点数を獲得できなかったプレゼンテーションに対する取り組みを見直しました。東海地域において催された講座に出席し、基礎に倣って点を取りにいきます。

さて、8月よりチームは試走会を重ねる日々に突入します。下記のとおり、およそ一週間に一度のペースで合同試走会、ならびにプライベート試走に赴く予定です。

8/2	シェイクダウン(スポーツランドやまなし様)
8/6~8/8	合同試走会(富士スピードウェイ様)
8/15	車両計測試走(富士スピードウェイ様)
8/22~23	合同試走会(ツインリンクもてぎ様)

2013年度 テクニカルディレクター 半坂 剛志

Kogakuin Racing Team

Aerodynamics

2013 年度カウル班リーダー 新沼 大悟

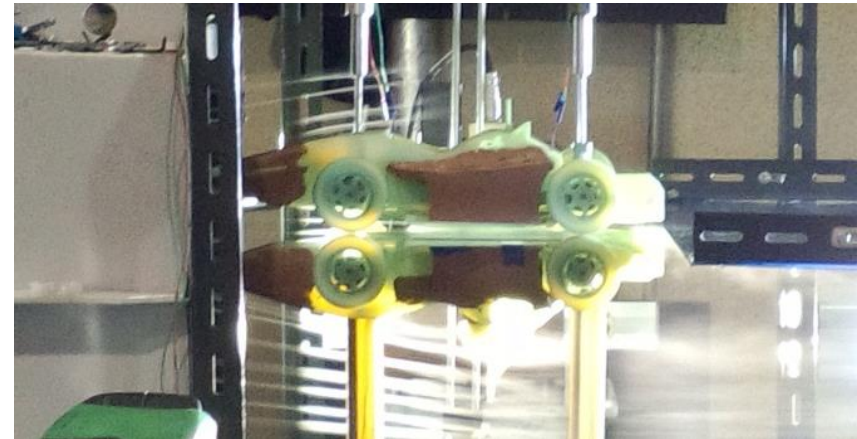
■活動報告

今月の活動としては、サイドポンツーンの雄型の最終調整と、雌型のグラスファイバーの積層を中心に行いました。

また、風洞実験を行いました。来年度の車両製作の参考にしていきたいと思っております。



<写真 1、2> 今年度車両の雌型です。



<写真 3> 風洞実験の様子です。

■今後の予定

来月はサイドポンツーン、ノーズコーンの雌型の調整を行いカーボンでの製品の作成を行います。

Frame

2013 年度フレーム班リーダー 川林 直輝

■活動報告

7月は車両アップデートに向けて製作を行った。
ユニバーサルジョイントからベベルギアに変更したため、ステアリングステイを修正した。

前回の組み付け時に発覚したリアのポジティブキャンバーを修正するための新 A アーム治具を製作した。また、全てのステイ、ブラケットをフレームに溶接した。



<写真 4> 修正後のステアリングシステム図



<写真 5> A アーム治具製作図

■今後の予定

組み付け
A アーム製作

Control

2013 年度操舵班リーダー 坂根 真之

■活動報告

～ペダル～

ペダル班は、新しいアクセルマウントの制作及び取付けを行いました。

これにより踏み代 30° でスロットルワイヤを全開にできます。



<写真 6> 新型のアクセルマウント

■今後の予定

すべての部品の組み付けと調整を行ってまいります。

～シフト・ステアリング～

■活動報告

改良型のステアリングシステムが完成しました。従来のユニバーサルジョイントに代わりベベルギヤを採用しています。これにより昨年問題であったステアリングのガタは、ほぼなくなりました。今年から新たに採用した機構であるので、今後の走行でドライバーの意見を取り入れながら調整・改良を加えていく予定です。



<写真 7、8> 新型のステアリングシステム

Engine

■活動報告

今月のパワートレイン班の活動は、以前製作に失敗したインテークシステムの再製作です。大半の切削加工や溶接等は、工学院大学大学内にある工作機械を使用しましたが、前回精度を出せず失敗に終わってしまったリストラクターについては大学内の設備で製作するのは不可能と考え、外部企業に製作を依頼いたしました。



<写真 9> インテークの溶接風景

2013年度パワートレイン班リーダー 竹内 啓

また、外注加工を依頼したエンジンのシリンダーヘッドの組み付けを行いました。これは、シリンダーヘッドの下面を削ることにより燃焼室の体積を小さくし圧縮比を上げることを目的としています。非常に高い製作精度が要求されますので、自分たちで行うのは危険と判断し、プロの方々の手に委ねました。

■今後の予定

完成に向けて制作を進めて参ります。

Sponsors

私たち KRT は、多くのスポンサー様に支えられ、活動しております。ご支援頂いております皆様に、厚くお礼申し上げます。

株式会社 IDAJ 様
株式会社五十嵐プライヤー様
株式会社エフ・シー・シー様
株式会社江沼チェン製作所様
株式会社カナエ様
株式会社兼古製作所様
株式会社共和電業様
株式会社神戸製鋼所様
株式会社古寺製作所様
株式会社ジーエイチクラフト様
株式会社スリーピークス技研様
株式会社スポーツランドやまなし様
株式会社マクセルスリオンテック様
株式会社ソーシオ様

株式会社ニフコ様
株式会社ハイレックスコーポレーション様
株式会社ピスコ販売様
株式会社富士精密様
株式会社 VSN 様
株式会社マルト長谷川工作所様
株式会社ミスミ様
NTN 株式会社様
呉工業株式会社様
三協ラジエーター株式会社様
象印チェンブロック株式会社様
ソリッドワークス・ジャパン株式会社様
ダウ化工株式会社様
タカタサービス株式会社様

THK 株式会社様
東北ゴム株式会社様
特殊技研株式会社様
トップ工業株式会社様
鍋屋バイテック会社様
ハンマーキャスター株式会社様
ヘラマンタイトン株式会社様
本田技研工業株式会社様
松井精密工業株式会社様
有限会社須佐製作所様
工学院大学機械系同窓会様
工学院大学学生フォーミュラ OB 会様

■ 発行元

〒192-0015 東京都八王子市中野町 2665-1

工学院大学 学生フォーミュラ

広報部 阿保 右京

TEL 090-2907-9741 Mail a212005@ns.kogakuin.ac.jp

URL <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1032/>

※ 会報に関するご意見、ご要望、ご質問等は、お手数ですが上記までお願い致します。